

八嶋博人・八嶋美和子 デュオコンサート

八嶋博人 ヴァイオリン
Hiroto Yashima

八嶋美和子 ヴァイオリン・ヴィオラ
Miwako Yashima

2026年10月9日(金)

開場 14:45 開演 15:00

前売り: 5,000 円 当日: 5,500 円 (ケーキセット付)

会場: TFU Cafeteria Olive

仙台市宮城野区榴岡 2-5-26 東北福祉大学仙台駅東口キャンパス 1F TEL: 022-762-7827

プログラム

A.B.ブルーニ 6つの二重奏曲 から第4番から
(1757-1821) 第1楽章 アレグロ マエストーソ

C.サン=サーンス 「白鳥」 動物の謝肉祭より
(1835-1921)

J.S.バッハ 無伴奏チェロ組曲 第3番 BWV1009 から ジーク
(1685-1750) (ヴィオラ ソロ)

J.マスネ (arr. M.Yashima) 「タイスの瞑想曲」
(1842-1912)

R.M.グリエール ヴァイオリンとチェロ(Tr.ヴィオラ)のための8つの小品
(1875-1956) op.39 から
No.7 スケルツォ 6.アンプロンプテュ 8.エチュード

H.W.エルンスト 夏の名残のバラ (庭の千草)変奏曲
(1814-65) (ヴァイオリン ソロ)

日本のメロディー (八嶋美和子編) 赤とんぼ
浜辺の歌 & 主よ人の望みの喜びよ(J.S.バッハ)

R.M.グリエール 12の二重奏曲 op.49 から
(1875-1956) No.5 ヴィヴァーチェ 9.アンダンテ 12.ヴィヴァーチェ

P. サラサーテ(arr. Yumiko & Miwako) ツィゴイネルワイゼン op.20
(1844-1908)

予約・お問い合わせ先

(有) さとう音楽事務所 TEL: 022-263-3660 ※平日 10:00~18:00

Profile

八嶋博人 Hiroto Yashima

(ヴァイオリン)

仙台市生まれ、現岡幹博氏、海野義雄氏に師事。プロ化後の宮城フィル(現・仙台フィル)のコンサートマスターをつとめた後渡欧。ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学でシャンドール・ヴェーグ教授に師事。同時にカメラータ・アカデミカ・ザルツブルクのメンバーに抜擢される。85-87年ヴェルテンベルク室内管弦楽団の第1ヴァイオリニスト。87年にソロディプロマを取得してモーツァルテウム音大を卒業。同年 NDR 北ドイツ放送フィルハーモニー交響楽団の第1ヴァイオリニストに就任し、世界各国で演奏。2019年に同オーケストラを退団。ソリストとしてもドイツ国内はもとよりアイスランド、リトアニア、ウクライナなどヨーロッパ各国で演奏、アジア少年少女愛と夢のコンサートのゲストアーティストとしてスリランカ、中国、モンゴルにおいて演奏。また、ドイツ各地における東日本大震災復興支援のためのオーケストラ公演にソリストとして出演。音楽による国際貢献を目指し、ドイツを本拠に多彩な演奏活動を展開している。

八嶋美和子 Miwako Yashima

(ヴァイオリン、ヴィオラ)

福島市に生まれ4歳からヴァイオリンを始める。兎束龍夫氏、海野義雄氏に師事。77年からミュンヘン音大においてG.ヘッツェル教授に、80年からザルツブルク・モーツァルテウム音大においてシャンドール・ヴェーグ教授に師事。またN.アーノンクール氏からバロック・古典音楽の解釈と奏法を学ぶ。85年に卒業後、ヴェルテンベルク室内合奏団で演奏活動。現在ハノーファー(ドイツ)在住。北ドイツ放送主催の室内楽シリーズや子供のためのコンサートなどに出演。Duo Yashimaでの演奏活動の他、美術家、作曲家、絵本作家、教育者として自作の物語、絵と音楽による「音楽絵本コンサート」、絵と音楽を組み合わせた「絵画コンサート」、自作の「絵本楽譜教本」を使ったヴァイオリン初心者指導や親子で楽しむ音楽レッスン、幼児才能啓発メソッド「遊びながら学ぶ」の講演など多彩な活動を展開している。